

平成 28 年 3 月 9 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会  
(通称 NACS)

相談室長 有山雅子

## 官民連携について

### 1) 最近の活動

「消費生活サポーターの連携推進と地域への消費生活情報伝達仕組みづくり」  
千葉県と NACS 東日本支部との連携

消費生活に関する情報の提供や啓発活動を行う「消費生活サポーター」が千葉県内全域で広く活動し、持続的な消費生活情報の発信や共有等が図られるようになることを視野に、26 年立ち上げた「消費生活サポーターネット」の地域モデルを拡大・深耕して、サポーター間及び地域の連携や情報共有などを行う。具体的には、自治会の定例会などを活用して、定期的、継続的に消費生活情報を住民に提供することなどにより、地域における消費者の自立、消費者被害の防止に寄与する事業。

「消費者問題推進員育成支援」

港区と NACS との連携

港区消費者問題推進員が教養を高め、より実践的に役立つ知識の獲得するための学習会の開講、運営会議の開催及び消費者問題普及啓発活動「出前講座」などの企画運営を行い、推進員を育成することを目的とした支援活動を行う。なお、推進員は港区が開講する消費者力検定講座及び教養講座に参加した者。

特定適格消費者団体への基金作り：消費者被害防止救済基金（仮称）の設立  
一般社団法人 全国消費者団体連絡会との連携

「家庭向け電力自由化」なんでも 110 番 電力取引監視等委員会

平成 28 年 3 月 13 日（日）10 時～16 時

03 - 3406 - 3875

## 2) 継続活動

### 消費者トラブルの解決

- | ウィークエンド・テレホン：毎週日曜日の本部消費者相談室、毎週土曜日西日本支部にて、消費者相談を受付
- | ConsumerADR：特定商取引法関連トラブルの裁判外紛争解決
- | なんでも110番  
27年度「高齢者・障がい者消費者トラブルなんでも110番」

### 消費者教育

- | 講師派遣：学校への講師派遣事業は、設立以来実施。  
全国で2000校を超え、受講生は述べ30万人に到達。  
金融教育・エコプロダクツ展を通じた環境教育・持続可能なライフスタイルに関する教育・食生活に関する教育・製品安全に関する教育・ICT（情報化社会）に関する教育・講師養成講座等多岐に亘る
- | 教材作成
- | シナリオ作成 「特定商取引法を身近に 法改正に向けて」  
消費者啓発ツール シナリオ集

### 行政・企業・団体との連携：消費者視点を生かした連携

- | 行政への提言活動
- | 省庁のパブリックコメント参加
- | 企業・業界団体との連携  
「消費者志向経営エキスパート養成講座」  
「個人情報保護研修講座」  
「情報交換会」
- | 消費者団体との連携  
全国消費者団体連絡会に加盟  
適格消費者団体 消費者機構日本（COJ）に参加